



こんにちは！消費生活センターです

南島原市消費生活センター
☎82-3010

不用品の訪問買い取り(押し買い)にご注意！ ～買い取りの依頼は慎重に～

●相談事例

電話で「不用品を何でも買い取る」と言われ、衣類を処分しようと思いついた。自宅に来た担当者は「貴金属を見せて」としつこく、仕方なく金の指輪を見せると「300円で買い取る」と強引に持って行ってしまった。(市内60代 女性)



<消費生活センターからのアドバイス>

消費者の自宅に事業者が訪問し物品を買い取ることを、訪問買い取り(訪問購入)といいます。トラブルの多い取引のため、特定商取引法により、事業者が守るべきルールが定められています。以下のポイントを踏まえ、「不用品を買い取りたい」との電話を受けたときは、慎重に対応しましょう。買い取ってもらうつもりのないなら、きっぱりと断りましょう。

①飛び込み勧誘の禁止

事業者は訪問前に必ず、電話などで、事業者名や買い取る物品の種類(貴金属、衣類など)を明らかにし、訪問の許可を得なければなりません。

②書面の交付義務

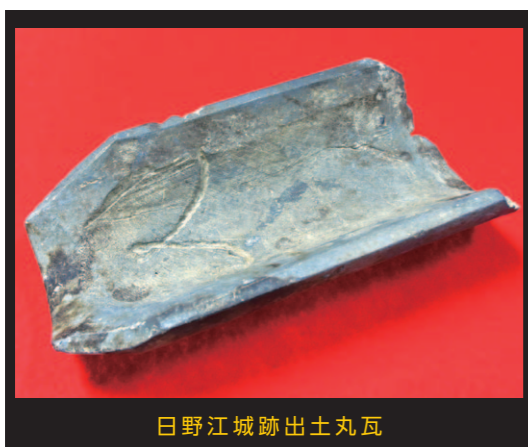
事業者は物品の種類、購入価格、クーリング・オフに関する事項など、法の定める内容が記載された書面を渡さなければなりません。

③クーリング・オフ

書面交付から8日以内であれば、消費者は無条件で契約の解除ができます。またこの期間、消費者は物品の引き渡しを拒むこともできます。事業者はこれに応じなければなりません。

※もしも、事業者からこれらのルールに違反するような行為を受けたら、すぐに消費生活センター、または警察にご連絡ください。

南島原の考古学 瓦のうらっかわ ～日野江城跡(北有馬町)～



日野江城跡出土丸瓦

有馬氏のお城である日野江城跡の二ノ丸からはたくさんの瓦が出土しています。四百数十年前のこれらの瓦、実は“うらっかわ”が面白いのです。よく観察すると作り方についていろんなことが分かります。丸瓦を裏返してみましょ。

まず全体にいくえもの線が入っています。これは大きな粘土のかたまりから糸や鉄線を使って板状に粘土を切り出した痕跡です。そうしてできた板状の粘土は型に張り付けて乾燥させ、瓦の形にしました。乾燥させた瓦を型からはずしやすくするために、型と粘土の間には布や縄をはさみました。それらの布目や縄目の痕跡もはっきりと残っています。

職人さんたちの技術と工夫、そして手作り感。これらも考古遺物の魅力かもしれません。

8月～10月の
小企画

8月1日(日)～10月31日(日)

※休館日：毎週火曜日

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

深江埋蔵文化財・噴火災害資料館

一般…200円、高校生…150円、

中学生以下…無料 *団体割引あり

※企画展は入館料のみでご覧いただけます。

文化財課(南有馬庁舎) ☎73-6705

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむを得ず中止になる場合があります。



日本風景街道

「島原半島うみやま街道～歴史と水と温泉のまち～」

圏管理課(有家庁舎) ☎73-6676

風景街道とは

国土交通省が推進する施策で、住民・NPO・企業などが主体となって行政と連携しながら、道を舞台に風景や自然・歴史・文化など、地域ならではの資源を生かした「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」や「観光の振興」を行っていく取り組みです。

それぞれの活動を活発にすることで、にぎわいや元気のある地域を目指します。



「島原半島うみやま街道推進協議会」発足

「島原半島うみやま街道」は、国道57号、251号、389号を主なルートとして、島原半島全域をエリアとしている日本風景街道です。九州には15の日本風景街道がありますが、一番新しく認定された「島原半島うみやま街道」は、令和元年6月15日に認定証交付式が行われました。

島原半島は、中央部に雲仙普賢岳および平成新山がそびえ立ち、東は有明の海、西は夕日が映える橘湾、北側は干潟の諫早湾と周囲を海に囲まれた自然豊かな地域であり、また、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産として原城跡が世界文化遺産に登録されるなど、そこに暮らす人々の歴史などの文化的遺産も数多く残されています。

このような地域資源を道でつなぎ魅力的な風景街道をつくり上げ、島原半島全体の活性化や観光振興に寄与することを目指し、「島原半島うみやま街道推進協議会」を発足しました。

現在はコロナ禍により思うように活動できていませんが、これまで「島原半島の歴史的土木遺産を巡るツアー」を実施するなど、市域を越えた活動により島原半島全体をより元気にするため活動しています。

今後、私たちの活動や各地の地域資源や活動団体などを紹介していきますので、よろしくお願ひします。

島原半島うみやま街道推進協議会

会長 宮田 隆

島原手延そうめんの食べ方を学ぼう (そうめん料理教室開催)

「島原手延そうめん」を活用した料理教室を開催しますので、おいしい茹で方と調理方法について一緒に学びましょう。

と・日

●9月17日(金) 口之津公民館

●9月23日(木・祝) 布津公民館

●9月25日(土) 西有家保健センター

【共通】実施時間…午前10時～12時

・持参品…エプロン、三角巾

※参加者には、「島原手延そうめん」と「レシピ」をプレゼントします。

定5組10人(先着順)

料無料 対市民 8月31日(火)

☎電話または窓口で申し込んでください。

【協力】南島原市食生活改善推進員協議会

圏商工振興課(西有家庁舎) ☎73-6633



※料理教室は、9月から令和4年2月にかけて各町で実施する予定です。